

2015～2016年度

Weekly Report



【芳賀町 ローマンの碑】

2016. 5. 26 NO. 2799

国際ロータリークラブ会長テーマ 「世界へのプレゼントになろう」

真岡ロータリークラブ会長テーマ 「入って学び 出でて奉仕せよ」

国際ロータリー第2550地区

真岡ロータリークラブ 会長 田村 浩次

- 司会
- 点鐘
- ロータリーソング
- お客様

SAA 中川 宏行 君
 会長 田村 浩次 君
 それでこそロータリー
 名誉会員 日下田 實 様



■会長挨拶 会長 田村 浩次 君

本日は、当クラブ名誉会員であります益子ロータリークラブ会員の日下田實様に卓話をお願いしました。

日下田様は、60年前の1956年5月11日、ヒマラヤ山脈マナスルの初登頂に成功されました。当時、8000メートル峰の初登頂を目指し、世界各国の登山隊が凌ぎを削っていましたが、敗戦で打ちひしがれていた日本人が唯一世界初登頂を成し遂げた山がマナスルでした。戦後復興期の日本国民に熱狂をもって迎えられ、日本人に勇気と自信をもたらしたと毎日新聞より報道されました。是非ともその当時のお話をお聞きしたいと思います。

今年4月30日、ネパール首都カトマンズにてマナスル登頂60年を祝う記念式典「ダイヤモンド・ジュビリー(60年の節目)」は、ビドヤ・デビ・バンダリ大統領はじめ1000人を超える人が参加し開催されました。その式典に招待され出席した日下田様のお話をお聞きしたく卓話を企画させていただきました。

当クラブにも日本百名山を制覇しようと頑張っている会員も数多くいますし、かつて大学の山岳部で活躍した会員もおります。私も20代に社会人登山の経験もあります。山頂に立った時の快感は共通するものがあると思います。今日は胸をわくわくさせて拝聴致します。

クラブ事業の話になりますが、当クラブの第4回炉辺会合が今月23日で各グループ終了致しました。テーマが今年度より来年度に望む事等ありますので、炉辺会合報告をとおして宇賀神次年度会長に襷を渡したいと思っております。

月曜日

宇都宮90⇒東武ホテルグランデ
小山中央⇒思 水 荘

火曜日

真岡西⇒フォーシーズン静風
宇都宮⇒東武ホテルグランデ
宇都宮東⇒ホテルニューイタヤ

水曜日

益子⇒益子カントリー
しもつけ⇒石橋商工会館

木曜日

宇都宮西⇒東武ホテルグランデ
宇都宮北⇒宇都宮グランドホテル

金曜日

小山東⇒ウイ・デ・マリアージュ

会長 田村浩次 幹事 久保康夫 会報委員 市村忠男・柳田尚宏・坂本光・太田浩彰・渡邊佳寛)

事務局

〒321-4305 栃木県真岡市荒町1203(商工会館内)

TEL 0285-84-2511 FAX 0285-84-2510

e-mail:rc-moka@sweet.ocn.ne.jp



皆様今日は。久しぶりに 真岡クラブにおじゃましました。卓話よろしくお願ひします。

60年前、私達日本の登山隊がヒマラヤ山脈マナスルの初登頂、エベレストの近くにある8400メートル級のローツェにはオーストリアの登山隊の初登頂があり、ネパールではマナスルとローツェの60周年としてお祝いがされました。当時、8000メートル級の山を登頂した人達は30代後半から40代前半の人が多く、私のような20代は珍しい存在でした。当時のメンバーは亡くなっていまして、私と娘さんが一人参加しただけでした。

私が60周年記念式典に招待されたわけですが、家族も滅多に行ける所ではないという事で、皆で行って来ました。ネパールでは大変な歓迎を受け驚きました。いい思い出になりました。

私達がカトマンズに行ったのは4月末でしたので、マナスルは霞が架かっているようであり見えませんでした。秋、11月頃ですとカトマンズからマナスルが良く見えるのですが残念でした。4月29日、カトマンズ空港からビーチクラフトでヒマラヤ山脈を見ながら飛行するマウンテンフライに参加し、マナスルを遠くから初めて見る事ができました。このフライトで一番印象に残ったことは、アンナプルナ連峰は7700メートル級の山の連なりなのですが、非常に立派な山の連なりと分かりました。

60年前は、登山隊の食糧係を命ぜられまして食糧運搬を担当していました。カトマンズで調達できる食糧は小麦粉と米くらいでした。カトマンズからベースキャンプへ行く途中、鶏と卵が時々手に入るくらいでした。食糧は、ほぼ東京で用意してカトマンズに空輸しました。インドのカルカッタではバターとチーズは調達できましたのでカトマンズに空輸してもらいました。カトマンズでは400人程のポーターを雇い、食糧をもってベースキャンプに向かいました。

ネパール政府の規則では、背負う物は40kgまでと決まっています。事前に40kg以内で梱包して空輸し、カトマンズで調整したものをポーターに運んでもらいました。ポーターの日当も政府が決めておりますのでそのとおりに支払います。煙草の本数も、一週間で何本と決まっておりますので、煙草の管理もしていました。配布する日はポーターより先回りしてポーターが通るたびに渡していました。

ベースキャンプに行く途中の集落に具合の悪い人がいて、同行していた医者が診察してやります。そのお礼として鶏と卵をもらいました。医者具合の悪い人を見つけて診察してほしいと頼んだことを憶えています。

ベースキャンプに着いて行うことは食糧と酸素ボンベの確認です。ベースキャンプでの食糧、キャラバン中の食糧、標高6000メートル以下の食糧、7000メートル以下の食糧、頂上近くでの食糧に分けてきたものを確認して持っていきました。100気圧入る2リットル入酸素ボンベを東京で用意しカトマンズに空輸し、カトマンズからポーターに背負わせベースキャンプに行くわけです。ベースキャンプで、少しでも減っているものはないか一本ずつ調べます。空になっている物、少し減っているものもあります。実際に使えるものだけ持っていきます。酸素ボンベは7000メートル超のところを使うことになりません。第五キャンプは6800メートルくらいでしたので、登頂する人等が夜寝るときから酸素ボンベの使用許可が下り、使うとよく眠れました。酸素ボンベの酸素が無くなりますと手足が冷たくなって眼が覚めました。

第五キャンプを出発しますと急斜面があります。酸素を吸っていると比較的楽に登れました。第六キャンプの設営が終わるとサポート係は自分の酸素ボンベを置いて、第五キャンプまで下りることになります。

第六キャンプでは固形燃料を使って雪を溶かし食事を作りました。アルファ米が好評でした。朝8時頃行動を開始し15時頃戻って来ます。戻ってから昼食としてアルファ米を食べていたのですがすぐに無くなってしまっておそれがあり、アルファ米以外の物も食べてもらいたいと言ったのですが、下山する前にアルファ米が無くなってしまいました。集落に行って米を調達できましたので食糧が無くなることはありませんでした。昼食用に煎餅やビスケット類も持っていきましたが不評でした。

帰りは、マルシャンディ川の川沿いに下りてきました。そこでは野生の豚が走り回っていました。加藤喜一郎さんが調達できないかと言いつきました。3~4日して豚カツに調理してもらい皆で食べました。その時の食いつぶりから豚カツの肉がなくて衣だけでも良かったのではと思う程でした。

ポーターのシェルパ(地元民)達はうどんや餃子を作るんです。シェルパが作ったうどんや餃子を良く食べました。

ポカラに着き、そこには空港がありましたが、電話もなく、飛行機が降りてくるかこないかわからないという空港でした。飛行機はポカラ上空を一周して乗客がいなければカトマンズへ向かって行ってしまいましたので、飛行場の片隅にテントを張っていつ来るかわからない飛行機を待ちました。乗ったものは飛行機というより輸送機でした。ポカラからカトマンズまでは歩くと7日程、飛行機ですと40分程で着きますので、飛行機を待ちました。カトマンズからカルカッタに戻ることができました。

※会員の質問に答えて

マナスルの頂上は、狭く二人で並んで立つことはできるのですが、互いに離れて写真を撮ることはできません。頂上で二人並んで話したことは、この次どこの山に登るんだろうという事でした。



■幹事報告

幹事 久保 康夫 君



- ・ 持ち回り理事会で新入会員3名を承認。3名のプロフィール送ります。
- ・ クラブ細則変更案を本日メール、ファックスで送信します。6月9日の例会で採決を予定。
- ・ 7月9日、斗六市正心高級中学の先生と父兄が来日。当日歓迎レセプションを予定している旨、真岡西中から連絡ありました。当クラブは有志で歓迎会を予定しています。その際にご協力下さい。

■炉辺会合報告

第3班座長 野澤 巧 君



第3班は、19日木曜日、浜勢において9名全員に久保幹事を加え、10名で行いました。

- ① 今年度の反省と来年度の改善点
 - ・自己啓発を促していきましょう。
 - ・新入会員の導き方を工夫しましょう。元会長二人が新入会員を導くことで、新入会員の知識向上に繋がり、安心して活動できるようになるのではないかと。
- ② 国旗及びロータリー旗の購入について
 - ・購入は賛成であるが、両旗の保存は一考すべき。旗に歴代会員の名前を記入してはどうか。桐箱に入れての保存も一つの方法である。必要なときは保存旗を掲示する。
- ③ 真岡RC独自の事業について
 - ・会員にテーマを伝え、一つの目標を持って、事業を実現できるか、継続できるか、検討委員会で具体的に検討してはどうか。予算と時間も検討を要す。

■本日のスマイルボックス

見目 良一 君
柳澤 正弘 君

日下田 實様

久しぶりの真岡RCです。よろしくお願いします。

田村 浩次 会長

今日は、当クラブ名誉会員日下田實様に卓話いただきます。昨年の最終例会にもお出でいただき、今年度も例会にて卓話をいただき、例会が格調高くなりました。ありがとうございます。

久保 康夫 幹事

日下田實様、卓話ありがとうございます。野澤座長第3班炉辺発表ありがとうございます。

宇賀 神裕一 エレクト

日下田實様、本日の卓話宜しくお願い致します。

杉村 久夫 会員

日下田實様、本日の卓話ありがとうございます。いつも健康で何よりです。

岡部 貞一郎 会員

日下田さんの卓話を歓迎して。

篠原 泉 会員

日下田實名誉会員、卓話ありがとうございます。5月結婚記念祝いを戴きました。又、久しぶりにロータリークラブゴルフに参加致し楽しい時を過ごさせていただきました。

篠原 宣之 会員

日下田實様、本日ようこそいらっしゃいました。60年前、先輩が真っ黒に雪焼けた顔で大塚町長とオープンカーに同乗し、地元の小中生が日の丸を振って迎えた事が思い出されます。日本の英雄でした。

岡本 俊夫 会員

日下田實先輩、本日はご苦勞様です。炉辺発表の野澤座長ご苦勞様です。遂にロータリーに目覚めましたね。崇高な気高いロータリー精神で世界大会に参加される皆さんの旅程平穩を祈ります。

遊行の柳で芭蕉を偲び投句しました。

「古に思いを馳せる柳かな」

福原 一郎 会員

日下田様、本日は卓話を快くお引き受けいただきありがとうございます。

石田 順一 会員

日下田様のご来訪お待ちしております。卓話拝聴させていただきます。

私事ですが、2週大好きなロータリー欠席しましたが、出席委員会の皆様安心して下さい。メイクしてまいりました。

広瀬 紀夫 会員

日下田實様、卓話ありがとうございます。野澤座長、炉辺会合お世話になりました。

柳 浩雄 会員

日下田様、本日は卓話を頂き誠にありがとうございます。また、マナスル登頂60周年記念式典でネパール大統領主催の祝賀会に出席されました事、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

杉村 貞一郎 会員

日下田様、本日は卓話ありがとうございます。

市村 忠男 会員

日下田實様、本日は卓話ありがとうございます。23日の炉辺会合に参加いただいた皆様、久保幹事ありがとうございました。予定オーバーしましたが、面白い炉辺会合が開催できたと思います。

金子正男会員

日下田様山の話をつっぷり聞かせて下さい。僕は根本山登山がいいところです。

炉辺発表の座長さんご苦労様です。

豊田光弘会員

名誉会員日下田様、本日は卓話ありがとうございます。しっかりと拝聴させていただきます。

また、炉辺発表の野澤座長さん御苦労様です。

柳澤正弘会員

真岡ロータリークラブ名誉会員日下田様、卓話どうぞよろしくお願い致します。どんなお話が伺えるか楽しみです。

渡邊佳寛会員

名誉会員日下田様、ようこそいらっしゃいました。

卓話宜しく願い致します。

野澤巧座長、炉辺発表ご苦労様です。



■委員会報告 親睦活動委員長 豊田 光弘 君

- ・ 20日のクラブコンペを参加者17名で実施。
優勝 野澤巧会員 準優勝 金子正男会員
- ・ 6月16日、フォーシーズン静風で最終例会を実施。
100%例会を実現したいと考えています。ご協力下さい。



■出席報告 出席委員長代行 石井 誠 君

小学生の時、「マナスル登頂物語 エベレストへの道」という本を読みました。ヒマラヤの秘境と登山のご苦労が書いてありました。その時の主人公が目の前に居ることで興奮しています。

6月9日、16日は100%例会を希望しています。ご協力お願いします。

■ シルバー川柳(1)、(2)(会員提供)

- ・ 老いるとはこういうことか老いて知る
- ・ つまずいて足元見れば何もなし
- ・ どこで見る東京五輪天か地か
- ・ 鏡見て懐かしくなる母の顔
- ・ 粗大ゴミそう言う妻は不燃物
- ・ 元酒豪今はシラフで千鳥足
- ・ 円満の秘訣は会話をしないこと
- ・ 恐妻を天使に変えた認知症
- ・ いびるなら遺言書きかえ倍返し
- ・ 素っぴんに隣の犬が後退さり
- ・ 補聴器をはめた途端に嫁、無口
- ・ 糖尿病甘い生活記憶なし
- ・ 妻乱心オレにもほしい自衛権
- ・ 同時期にシュウカツをする孫と爺
- ・ ケアマネをもてなし後で寝込む祖母
- ・ 脳ボケにSTOP細胞ないかしら
- ・ 「先寝るぞ」「安らかにね」と返す妻
- ・ お迎へと言うなよケアの送迎車
- ・ 症状を言えば言う程薬増え
- ・ 三時間待って病名「加齢です」
- ・ 飲み代が酒から薬にかわる年
- ・ 聴力の検査で測れぬ地獄耳
- ・ 目には蚊を耳には蝉を飼っている
- ・ 白内障術後のびっくりシミとシワ
- ・ 若作り席をゆずれれムダを知り
- ・ 入場料顔見て即座に割り引かれ
- ・ 味のない煮ものも嫁のおもいやり
- ・ 振り返り犬が気遣う散歩道
- ・ 忘れ物口で唱えて取りに行き
- ・ 中身より字の大きさと選ぶ本
- ・ 未練ない言うが地震で先に逃げ
- ・ 子は巣立ち夫は旅立ち今青春



■ 5月19日までのスマイルボックス

前回までのスマイル繰越金	2,258,300
会員	46,000
ビジター	2,000
合計	48,000
累計	2,306,300
前回までの米山繰越金	49,670
米 山	0
累計	49,670
前回までのその他繰越金	14,000
その他	0
累計	14,000
合計金額	2,369,970



■ 本日のプログラム

6月2日(木)

＜月初例会＞
誕生日祝・結婚記念日祝

＜炉辺会合報告＞
第5班座長 市村 忠男 君

＜クラブ協議会＞

■ 次回のプログラム

6月9日(木)

＜内部卓話＞

会長・幹事総括卓話
田村 浩次 会長
久保 康夫 幹事

＜クラブ細則変更例会＞

■ 月間予定

6月															7月																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
月初例会								例会(会長・幹事総括)							最終例会(夜間)							特別休会							特別休会										年初例会

■ 出席報告

在籍51名	出席免除7名(資格者2名 + 有理由者5名)										
例会日	出席義務	事前MU	事後MU	出席	欠席	出席率	本年度累計出席率				
補正後5月12日	45	3	4	38(2)	2	95.74%					
5月26日	44	6	—	40(3)	1	97.87%					
6月出席率	7月出席率	8月出席率	9月出席率	10月出席率	11月出席率	12月出席率	1月出席率	2月出席率	3月出席率	4月出席率	5月出席率
84.74%	97.52%	96.73%	92.00%	96.45%	92.05%	91.99%	93.79%	93.62%	93.22%	93.43%	

※出席数の()は出席免除者の出席を表す